

**Tom
Dixon.**

2018年 5月30日（水）-6月1日（金） ライトボックススタジオ青山にて開催
「REAL Style 2018 NEW COLLECTION」にて Tom Dixonの照明を展示
家具と照明が織りなすスペシャルな空間を演出



イギリスのインテリアブランド「Tom Dixon（トム・ディクソン）」は、リアル・スタイル株式会社が5月30日（水） - 6月1日（金）まで東京で開催する初の個展「REAL Style 2018 NEW COLLECTION」の会場にて、リアルスタイルのオリジナル家具に合わせたTom Dixonの照明をコラボレーション展示いたします。

川上元美氏デザイン「Cochi」シリーズをはじめ、藤森泰司氏デザインのウィンザーチェア「Pique」、村澤一晃氏デザインの新作チェア、横関亮太氏デザインのシェルフ「PILLAR」など、リアルスタイルの新作アイテムを一堂に展示する会場の照明は全てTom Dixonのコレクションが採用され、照明と家具が織りなす特別な世界観を展開します。

会場には、Tom Dixonのコッパーシェードとミラーボールを含む、コンテンポラリーなペンダント照明「コッパーペンダント」やアジアの伝統的な水差しや、シンプルで彫刻的な真鍮の調理なべに影響されてデザインされた「ビートライト」、シェードの不規則な凹凸面へ光を反射させることで、物体が溶け落ちていくような視覚効果を生み出す「メルトペンダント」など、Tom Dixonを代表する照明コレクションが展示されます。

素材そのものの特徴を生かした独創的なデザイン照明と、上質なライフスタイルを提供するリアルスタイルの家具が融合した空間演出をぜひご覧ください。

REAL Style 2018 NEW COLLECTION 開催概要

会場：ライトボックススタジオ青山 〒107-0062 東京都港区南青山5丁目16-7

期間：5月30日（水） 10:00～18:00

5月31日（木） 10:00～18:00

6月1日（金） 10:00～16:00

レセプションパーティー

5月31日（木） 18:30-20:30

プレスの方々に向けて、会場であるライトボックススタジオ青山にて、新作発表会&レセプションパーティーを開催します。

ゲスト：川上元美氏、藤森泰司氏

Tom Dixon展示アイテム



BASE FLOOR COPPER



MELT PENDANT COPPER



BEAT PENDANT BLACK



COPPER PENDANT BRONZE



PLANE SHORT CHANDELIER



BEAT FLOOR COPPER



STONE PENDANT

家具 | REAL Style

- ・Cochiソファ・リビングテーブル・ダイニングチェア・ダイニングテーブル（design：川上元美）
- ・Arnicaソファ・Montanaリビングテーブル・Triangoloダイニングテーブル・Drittoチェア（design：藤森泰司）
- ・Piqueウィンザーチェア（design：藤森泰司）
- ・Pillarシェルフ（design：横関亮太）
- ・KNOXブックシェルフ・Ohlundチェア・Lanceダイニングテーブル・新作チェア（design：村澤一晃）

ハンモック

- ・KOMFORTA（スペイン製）

ラグ

- ・JARAPAラグ（スペイン製）
- ・パッチワークラグ（インド製）
- ・GAN（スペイン製・ガンディアブラスコ）

リアルスタイル 新作 参加デザイナー

日本のプロダクトデザインを牽引する川上元美

日本家具デザイン界の草分け的存在の川上元美。リアルスタイル新作の「Cochi」シリーズは、無垢材の重厚感に軽やかさを与えることで、日本の住空間で際立つファンクションと美しさを追求。

家具・空間デザイナー藤森泰司

家具デザインを中心に、プロダクト・空間デザインを手がけるデザイナー藤森泰司。リアルスタイルでは日本のミニマルをキーワードに、リビング・ダイニングのアイテムをデザイン。今展示会ではウインザーチェア「Pique」を発表。

*5月31日開催のレセプションパーティーでは、お2人が、デザインのこだわりなどをお話しくだけいます。

リアル・スタイル株式会社

2002年の創業から、匠技にこだわった上質な国産家具づくりをしてきました。10年以上にわたって日本各地で様々なモノづくりやデザインのプロジェクトに携わってきた実績は、木工・成型合板や金属加工など繊細な匠技をもつ産地や事業者とのネットワークを広げ、同時に第一線で活躍するデザイナーとの関係も密なるものにしました。また、インテリアショップを全国で展開する小売りの視点と、住宅設計を自らおこなう空間構築の視点を併せ持つ、日本では希有な家具メーカーとして、ショップで獲得した消費者のリアルなニーズを凝縮し、空間全体から考えた日本のあるべき家具というものを、錚々たるデザイナー陣と、日本のモノづくり産地とともに創り上げています。上質な素材と、心地よいデザイン、繊細な造り込みによって、その本質を端的に表現する日本的ミニマルは、これからの時代のライフスタイルそのものです。「Feel Real」「Feel Japan」この日本的ミニマルを超えた“日本的ラグジュアリー”を、今後はアジアや世界に向けて発信していきます。

<http://www.real-style.jp>

「Tom Dixon」ブランドについて

「Tom Dixon | トム・ディクソン」は、照明、ファニチャー、フレグランス、ホームアクセサリなど、約600点を展開するデザイナー、トム・ディクソンが主宰するイギリスのインテリアブランドです。2002年のブランドスタート以降、独創的なミラーを使った照明シリーズや、一点モノのアート作品にも近い斬新なプロダクトを数々発表。代表作のひとつである「Sチェア」は、MoMA(ニューヨーク近代美術館)の永久コレクションにも選ばれるなど、世界中のデザイン界で高い人気を集めてきました。また、最近では、商業施設の内装や建築デザインなどのプロジェクトも世界中で進めており2014年には、ロンドンを中心にオープンしたモンドリアン・ホテルの総合デザイン監修を行い、建築デザイン業界においても高い評価を得ました。2015年7月には、「Tom Dixon」ブランドの“日本初”となるオンリーショップをオープン。ウィングバックチェアやビートライトシリーズなどの代表作はもとより、照明、チェアやホームアクセサリなど、洗練されたプロダクトを販売しています。スタイリッシュな店内もトム・ディクソン自身が空間プロデューサーに携わっており、同ブランドの世界感を存分にお楽しみいただける空間となっています。

Tom Dixon | トム・ディクソン プロフィール

1959年チュニジア生まれ。デザイナー。

2002年に「TOM DIXON Ltd.」を設立。照明、ファニチャー、フレグランス、ホームアクセサリを展開するイギリスのインテリアブランド「Tom Dixon」をスタート。素材そのものの特徴を生かした独創的な創作手法は、一種異端的、且つ工業的なアプローチを体現するものであり、その表現方法は一見英国的な側面を持ちながらも、奇抜でユニークな部分を兼ね備えています。代表作のウィングバックチェア、ビートライトシリーズなど斬新なプロダクトを生み出し、独自の地位を確立してきました。

2000年にはその功績が讃えられ大英勲章を受勲。2014年には欧州のライフスタイル見本市では最大の規模を誇る、「MAISON & OBJET (メゾン・エ・オブジェ)」のデザイナー・オブ・ザ・イヤーに選ばれるなど、現在ヨーロッパで最も注目されているデザイナーの一人です。

また、空間構築の分野でもトム・ディクソンのデザイン・エッセンスをより高いレベルで表現するために、2002年「Design Research Studio | デザイン・リサーチ・スタジオ」をロンドンに設立。商業施設の内装、大規模装飾物、建築デザイン等のプロジェクトを英国及び世界中で、独創的なデザインを求めるクライアントと共に展開し、その活動領域を拡げています。2014年には、ロンドン中心にオープンしたモンドリアン・ホテルの総合デザイン監修を行い、世界で高い評価を受けています。



Tom Dixon Shop Tokyo | トム・ディクソン ショップ

Address : 東京都渋谷区渋谷2-1-13 Contact : 03-5778-3282 info@tomdixon.jp

Opening Hours : 11:00~19:00 Close : 水曜日 夏季/年末年始



本件に関するお問合せ先

TOM DIXON Japan PR OFFICE/HOW INC. 東京都港区南青山2-22-14 フォンテ青山401

E-MAIL : tomdixon@how-pr.co.jp TEL : 03-5414-6405 FAX : 03-5414-6406